

# 1. 平成21年3月補正予算の概要

## (1) 一般会計

(単位:千円)

番号	件名	款	項	目	補正額	補正の概要																																								
議案第17号	平成20年度 八尾市一般会計 第6号補正予算 の件	総務費 743,401	総務管理費 1,106,401	一般管理費	605,656	定年前早期退職者等の退職手当として607,614千円を増額補正する。また国際交流経費で大韓民国大邱広域市中央区との交流団派遣・受入の延期に伴い1,958千円を減額補正する。 <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>退職手当の内訳</th> <th>当初予算</th> <th>(人数)</th> <th>決算見込み</th> <th>(人数)</th> <th>差引き</th> <th>(人数)</th> <th>1人当たり平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通退職</td> <td>140,000</td> <td>10</td> <td>83,403</td> <td>7</td> <td>56,597</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>早期退職</td> <td>(700,000)</td> <td>(25)</td> <td>694,509</td> <td>26</td> <td>694,509</td> <td>26</td> <td>26,712</td> </tr> <tr> <td>定年退職</td> <td>1,612,459</td> <td>61</td> <td>1,582,161</td> <td>60</td> <td>30,298</td> <td>1</td> <td>26,369</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,752,459</td> <td>71</td> <td>2,360,073</td> <td>93</td> <td>607,614</td> <td>22</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>早期退職は、補正予算対応としているため当初予算には計上していない。</p>	退職手当の内訳	当初予算	(人数)	決算見込み	(人数)	差引き	(人数)	1人当たり平均	普通退職	140,000	10	83,403	7	56,597	3		早期退職	(700,000)	(25)	694,509	26	694,509	26	26,712	定年退職	1,612,459	61	1,582,161	60	30,298	1	26,369	合計	1,752,459	71	2,360,073	93	607,614	22	
				退職手当の内訳	当初予算	(人数)	決算見込み	(人数)	差引き	(人数)	1人当たり平均																																			
				普通退職	140,000	10	83,403	7	56,597	3																																				
				早期退職	(700,000)	(25)	694,509	26	694,509	26	26,712																																			
				定年退職	1,612,459	61	1,582,161	60	30,298	1	26,369																																			
				合計	1,752,459	71	2,360,073	93	607,614	22																																				
				財政管理費	470	公共公益施設整備基金積立金において、がんばれ八尾応援寄附金への寄附に伴い増額補正する。																																								
				人権啓発費	-	「大阪維新」プログラム(案)による相談事業関係補助金の交付金化に伴い、人権啓発推進経費で財源組替を行う。																																								
				自治推進費	-	「大阪維新」プログラム(案)による大阪府安全なまちづくり地域活動支援事業補助金の皆減に伴い、地域安全推進経費で財源組替を行う。																																								
				人権コミュニティセンター費	-	「大阪維新」プログラム(案)による相談事業関係補助金の交付金化に伴い、職員人件費、桂人権コミュニティセンター総合生活相談経費、安中人権コミュニティセンター総合生活相談経費で財源組替を行う。																																								
		文化振興費	275	文化振興基金積立金において、がんばれ八尾応援寄附金等への寄附に伴い増額補正する。																																										
		旧病院用地取得費	500,000	病院事業会計に対する旧病院用地取得費の一部として増額補正する。																																										
		徴税費	363,000	徴税費	363,000	市税還付金及び返還金において、税源移譲に伴う市税還付金が当初の見込みを下回ったこと等により減額補正する。																																								
		民生費 260,952	社会福祉費 27,231	社会福祉総務費	6,431	地域福祉推進基金積立金において、寄附に伴い増額補正する。																																								
				老人福祉費	14,200	街かどデイハウス事業経費で実施事業所の減に伴い15,500千円を減額補正する。また高齢者住宅改造費助成経費で助成申請者数が当初の見込みを下回ったことにより18,700千円を減額補正する。																																								
				老人医療助成費	35,000	扶助費(老人医療一部負担金助成)において、医療助成費の支払事務の変更に伴い増額補正する。																																								
			児童福祉費 64,660	児童措置費	122,790	児童手当で支給対象児童数が当初の見込みを下回ったことにより51,380千円を減額補正する。また児童扶養手当で支給対象者数が当初の見込みを下回ったことにより71,410千円を減額補正する。																																								
				保育施設費	41,351	公立保育所民営化推進事業費で造成工事を直接施工から移管先法人への委託事業に変更したことに伴い未執行となった13,649千円を減額補正する。また、国の平成20年度補正予算(第2号)における地域活性化・生活対策臨時交付金を受けて、公立保育所の施設改修を行うため55,000千円を増額補正する。																																								
				乳幼児医療助成費	28,906	扶助費(乳幼児医療助成費)において、助成件数が当初の見込みを下回ったことにより減額補正する。																																								
				青少年対策費	10,026	放課後児童室施設整備事業費において、安中地区放課後児童室整備工事費の入札による減により減額補正する。																																								
子育て応援特別手当支給費	185,031			国の平成20年度補正予算(第2号)における子育て応援特別手当交付金等を受けて、多子世帯の幼児教育期の子育て負担に対する配慮として、第二子以降の児童について一人あたり36,000円を支給するための経費として、子育て応援特別手当で177,624千円、職員手当を含む事務経費で7,407千円を増額補正する。																																										
生活保護費	150,000		扶助費	150,000	住宅扶助費、介護扶助費、医療扶助費において、当初の見込みを下回ったことにより減額補正する。																																									
国民健康保険事業特別会計繰出金	170,844		国民健康保険事業特別会計繰出金	170,844	国民健康保険事業特別会計への繰出金において、保険基盤安定の減、人件費の減、財政安定化支援事業の減等に伴い減額補正する。																																									
介護保険事業特別会計繰出金	34,840	介護保険事業特別会計繰出金	34,840	介護保険事業特別会計への繰出金において、地域支援事業費の減、人件費の減に伴い減額補正する。																																										
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	2,841	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	2,841	後期高齢者医療事業特別会計への繰出金において、広域連合における共通経費の減、保険基盤安定の増に伴い増額補正する。																																										

番号	件名	款	項	目	補正額	補正の概要																																								
		衛生費	保健衛生費	12,459 予防費	12,459	各種予防接種経費において、受診率の伸びによるインフルエンザ委託料の増に伴い増額補正する。																																								
		28,698	清掃費	15,780 清掃総務費	15,780	有価物集団回収推進経費で有価物集団回収量の減に伴い15,100千円を減額補正する。また指定袋制分別収集経費で指定袋の製作及び配送業務の入札による減に伴い110,680千円を減額補正する。																																								
			病院事業会計繰出金	32,019 病院事業会計繰出金	32,019	病院事業会計への繰出金において、病院事業運営経費補助金の増に伴い増額補正する。																																								
		労働費	労働諸費	- 労働福祉費	-	「大阪維新」プログラム(案)による相談事業関係補助金の交付金化に伴い、嘱託員等報酬及び地域就労支援事業経費で財源組替を行う。																																								
		産業費	農業費	1,638 農業振興費	1,638	大阪版認定農業者支援事業補助金において、大阪府の追加募集に伴い増額補正する。																																								
		4,321,638	商工費	4,320,000 商工振興費	19,000	国の平成20年度補正予算(第2号)における地域活性化・生活対策臨時交付金を受けて、地域商業の活性化と消費者の購買意欲の向上を図るため、地域商品券の発行に係る経費として増額補正する。																																								
				定額給付金給付費	4,301,000	国の平成20年度補正予算(第2号)における定額給付金給付事業費補助金等を受けて、景気後退下における市民の生活支援を行うとともに、地域の経済対策として市民に広く給付するための経費として、定額給付金で4,143,000千円、職員手当を含む事務経費で158,000千円を増額補正する。																																								
		土木費	道路橋りょう費	30,000 道路橋りょう新設改良事業費	30,000	道路新設改良事業費において、神立4丁目地内道路整備に対する地権者との協議調整に時間を要し、工事費等が未執行となったことに伴い減額補正する。																																								
		556,780	都市計画費	66,969 都市計画総務費	20,769	鉄道駅舎エレベーター等設備整備費補助金で近鉄河内山本駅駅舎エレベーター等整備事業の事業費の減に伴い17,769千円を減額補正する。また街区内道路整備事業費で西高安地区道路築造工事に対する地権者との協議調整に時間を要し、工事費が未執行となったことに伴い113,000千円を減額補正する。																																								
				街路事業費	14,000	東大阪中央線整備事業費において、「大阪維新」プログラム(案)の動向を見極めるため着工が遅れたことに伴い減額補正する。																																								
				緑化推進費	300	緑化基金積立金において、寄附に伴い増額補正する。																																								
				JR八尾駅周辺整備事業費	11,000	JR八尾駅周辺整備事業費において、地権者との協議の遅れのため、不動産鑑定業務等が未執行となったことに伴い減額補正する。																																								
				南久宝寺地区整備事業費	21,500	久宝寺線整備事業費で事業スケジュールの見直しに伴い116,500千円を減額補正する。また地区計画事業費で道路整備範囲の見直しに伴い15,000千円を減額補正する。																																								
			公共下水道事業特別会計繰出金	76,127 公共下水道事業特別会計繰出金	76,127	公共下水道事業特別会計への繰出金において、人件費及び公債費の減等に伴い減額補正する。																																								
			住宅費	383,684 住宅整備費	383,684	大正住宅建設事業費で工事落札業者の倒産に伴う事業スケジュールの変更により135,780千円を減額補正する。また安中住宅整備改善事業費で集会所整備事業の見直し及び安中住宅建設事業の工事入札による減等により105,710千円を減額補正する。また西郡住宅整備改善事業費で、集会所整備事業の見直し及び33号館耐震改修事業の手法見直し等により97,694千円を減額補正する。また既設住宅等改善事業費で工事の入札による減等により44,500千円を減額補正する。																																								
		消防費	消防費	10,666 非常備消防費	10,666	消防団管理経費において、消防団員退職者の増に伴い退職報償金で7,026千円、火災等による消防団員の出勤人員の増に伴い費用弁償で3,640千円をそれぞれ増額補正する。																																								
		教育費	教育総務費	66,269 事務局費	67,771	定年前早期退職者等の退職手当を増額補正する。また「大阪維新」プログラム(案)による市町村教員研修事業費等補助金の皆減に伴い、教育相談経費及び教育研究・研修経費で財源組替を行う。 (単位:千円)																																								
		278,392				<table border="1"> <thead> <tr> <th>退職手当の内訳</th> <th>当初予算</th> <th>(人数)</th> <th>決算見込み</th> <th>(人数)</th> <th>差引き</th> <th>(人数)</th> <th>1人当たり平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通退職</td> <td>11,608</td> <td>45</td> <td>55,194</td> <td>47</td> <td>43,586</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>早期退職</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>26,878</td> <td>1</td> <td>26,878</td> <td>1</td> <td>26,878</td> </tr> <tr> <td>定年退職</td> <td>254,161</td> <td>10</td> <td>251,468</td> <td>10</td> <td>2,693</td> <td>0</td> <td>25,147</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>265,769</td> <td>55</td> <td>333,540</td> <td>58</td> <td>67,771</td> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	退職手当の内訳	当初予算	(人数)	決算見込み	(人数)	差引き	(人数)	1人当たり平均	普通退職	11,608	45	55,194	47	43,586	2		早期退職	0	0	26,878	1	26,878	1	26,878	定年退職	254,161	10	251,468	10	2,693	0	25,147	合計	265,769	55	333,540	58	67,771	3	
退職手当の内訳	当初予算	(人数)	決算見込み	(人数)	差引き	(人数)	1人当たり平均																																							
普通退職	11,608	45	55,194	47	43,586	2																																								
早期退職	0	0	26,878	1	26,878	1	26,878																																							
定年退職	254,161	10	251,468	10	2,693	0	25,147																																							
合計	265,769	55	333,540	58	67,771	3																																								
			教職員研修厚生費		-	「大阪維新」プログラム(案)による市町村教員研修事業費等補助金の皆減に伴い、教職員研修経費で財源組替を行う。																																								

番号	件名	款	項	目	補正額	補正の概要
				教育振興費	1,502	奨学基金積立金で寄附に伴い110,000千円を増額補正する。また私立幼稚園就園奨励費補助金で対象者数が当初の見込みを下回ったことにより10,000千円を減額補正する。また「大阪維新」プログラム(案)による相談事業関係補助金の交付金化に伴い、進路選択支援経費で財源組替を行う。また家庭教育機能総合支援経費で「大阪維新」プログラム(案)による子どもと親の相談員活用調査研究委託金及び不登校支援協力員配置事業委託金の旨減、スクールソーシャルワーカー等活用事業委託金の増に伴い11,502千円を減額補正する。
			小学校費 120,881	小学校管理費	1,142	学校管理運営経費において、小学校での事故に係る和解契約に伴う賠償金について増額補正する。
				教育振興費	700	生徒指導経費において、「大阪維新」プログラム(案)による生徒指導推進協力員活用調査研究委託金の旨減に伴い減額補正する。
				学校建設費	120,439	山本小学校校舎改築事業費で校舎改築実施設計業務の入札による減及び仮設教室等リース料の発生が平成21年度からとなったことにより135,445千円を減額補正する。また、国の平成20年度補正予算(第2号)における地域活性化・生活対策臨時交付金を受けて、教室の学習環境改善(扇風機設置)及び環境教育と学校周辺の安全向上(LED防犯灯設置)を図るため155,884千円を増額補正する。
			中学校費 56,897	学校建設費	56,897	国の平成20年度補正予算(第2号)における地域活性化・生活対策臨時交付金を受けて、教室の学習環境改善(扇風機設置)及び環境教育と学校周辺の安全向上(LED防犯灯設置)を図るため増額補正する。
			幼稚園費 9,431	幼稚園建設費	9,431	国の平成20年度補正予算(第2号)における地域活性化・生活対策臨時交付金を受けて、教室の学習環境改善(扇風機設置)を図るため増額補正する。
			保健体育費 24,914	学校給食費	24,914	国の平成20年度補正予算(第2号)における地域活性化・生活対策臨時交付金を受けて、児童数の増加への対応として志紀小学校給食調理場の調理器具更新等を行うため増額補正する。
		公債費 23,000	公債費 23,000	利子	23,000	長期債利子において、平成19年度新発債発行額及び借入利率が当初の見込みを下回ったことにより減額補正する。
		諸支出金 9,598	普通財産取得費 9,598	土地取得費	9,598	土地開発公社経営健全化計画に基づく土地開発公社からの用地買戻しにおいて、買戻しの時期を早めたこと及び公社の金融機関からの借入利率が当初の見込みを下回ったことにより減額補正する。
6号歳出補正予算合計		4,532,465	6号補正予算歳入内訳	4,532,465 (市税 142,207 地方特例交付金 16,843 国庫支出金 4,432,661 府支出金 305,690 寄附金 17,976 繰入金 4,200 諸収入 43,168 市債 181,100)		

参考

国の補正予算(第2号)に伴う事業の一覧

項目	款	項	目	事業名	事業費	国	一般財源
定額給付金事業	産業費	商工費	定額給付金給付費	定額給付金給付事業	4,301,000	4,301,000	0
子育て応援特別手当事業	民生費	児童福祉費	子育て応援特別手当支給費	子育て応援特別手当支給事業	185,031	185,031	0
地域活性化・生活対策臨時交付金事業	民生費	児童福祉費	保育施設費	保育所施設整備事業	55,000	37,946	17,054
	産業費	商工費	商工振興費	地域商品券発行事業	19,000	13,000	6,000
	教育費	小学校費	学校建設費	小学校施設整備事業	155,884	107,400	48,484
	教育費	中学校費	学校建設費	中学校施設整備事業	56,897	39,100	17,797
	教育費	幼稚園費	幼稚園建設費	幼稚園施設整備事業	9,431	6,500	2,931
	教育費	保健体育費	学校給食費	学校給食調理場機能更新事業	24,914	17,200	7,714
合計					4,807,157	4,707,177	99,980

一般会計全体(一般管理費+教育総務費)の退職手当 (単位:千円)

退職手当の内訳	当初予算	(人数)	決算見込み	(人数)	差引き	(人数)	1人当たり平均
普通退職	151,608	55	138,597	54	13,011	1	
早期退職	(700,000)	(25)	721,387	27	721,387	27	26,718
定年退職	1,866,620	71	1,833,629	70	32,991	1	26,195
合計	2,018,228	126	2,693,613	151	675,385	25	

早期退職は、補正予算対応としているため当初予算には計上していない。

継続費補正

1.変更

(単位:千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
7.土木費	6.住宅費	大正住宅建設事業 (第二期工区)	442,900	平成20年度	135,880	438,588	平成20年度	100
				平成21年度	307,020		平成21年度	398,488
							平成22年度	40,000
		安中住宅建設事業	1,013,250	平成20年度	315,068	999,394	平成20年度	282,358
				平成21年度	698,182		平成21年度	717,036

繰越明許費

(単位:千円)

(単位:千円)

款	項	事業名	金額	款	項	事業名	金額
3.民生費	1.社会福祉費	地域密着型サービス拠点整備費補助事業	80,000	9.教育費	2.小学校費	耐震補強事業	39,969
		公立保育所民営化推進事業	51,655			小学校施設整備事業	155,884
	2.児童福祉費	保育所施設整備事業	55,000		3.中学校費	耐震補強事業	262,110
		子育て応援特別手当支給事業	185,031			中学校施設整備事業	56,897
6.産業費	1.農業費	農業振興地域整備事業	3,225		4.幼稚園費	幼稚園施設整備事業	9,431
	2.商工費	地域商品券発行事業	19,000		6.保健体育費	学校給食調理場機能更新事業	24,914
		定額給付金給付事業	4,301,000				
7.土木費	4.都市計画費	大阪外環状線鉄道整備促進事業	31,032				
		JR八尾駅周辺整備事業	63,700				
	6.住宅費	西郡住宅整備改善事業	11,550				

債務負担行為補正

1.追加

事項	期間	限度額
共同浴場錦温泉指定管理業務	平成20年度 ~ 平成23年度	11,019千円
埋蔵文化財調査センター指定管理業務	平成20年度 ~ 平成25年度	79,210千円

2.変更

事項	補正前		補正後	
	期間	限度額	期間	限度額
共同浴場新生温泉指定管理業務	平成20年度 ~ 平成22年度	5,000千円	補正前と同じ	9,000千円
八尾市農業経営基盤強化資金利子助成制度に係る助成金	平成16年度 ~ 平成22年度	600千円	平成16年度 ~ 平成27年度	1,033千円

地方債補正

1.変更

起債の目的	補正の概要
保育所整備事業	公立保育所民営化推進事業費の減に伴い、限度額を255,100千円から241,500千円に変更補正する。
放課後児童室施設整備事業	放課後児童室施設整備事業費の減に伴い、限度額を55,400千円から45,400千円に変更補正する。
道路整備事業	道路橋りょう新設改良事業の減に伴い、限度額を253,900千円から226,900千円に変更補正する。
鉄道駅舎エレベーター等設備整備事業	近鉄河内山本駅駅舎エレベーター等整備事業費の減に伴い、限度額を50,500千円から42,800千円に変更補正する。
都市計画道路整備事業	街区内道路整備事業費及び南久宝寺地区計画事業費の減に伴い、限度額を52,000千円から38,000千円に変更補正する。
公営住宅整備事業	大正住宅建設事業費、安中住宅整備改善事業費、西郡住宅整備改善事業費、既設住宅等改善事業費の減に伴い、限度額を552,700千円から406,100千円に変更補正する。
退職手当債	退職手当債の発行許可申請額の増に伴い、限度額を1,000,000千円から1,400,000千円に変更補正する。

## (2) 国民健康保険事業特別会計

(単位:千円)

番号	件名	款	項	目	補正額	補正の概要	
議案第18号	平成20年度 八尾市国民健康 保険事業特別会 計第3号補正予 算の件	総務費 28,863	総務管理費	27,863	一般管理費	27,863	人件費の過不足調整として19,863千円を減額補正するとともに、管理事務費で制度改革に伴うシステム改修委託料の減に伴い18,000千円を減額補正する。
			徴収費	1,000	賦課徴収費	1,000	賦課徴収事務費において、郵送料の減に伴い1,000千円を減額補正する。
		保険給付費 389,840	療養給費	316,000	一般被保険者療養給付費	1,450,000	一般被保険者にかかる療養の給付保険者負担分において、医療費が当初の見込みを上回ったことに伴い増額補正する。
					退職被保険者等療養給付費	1,100,000	退職被保険者等にかかる療養の給付保険者負担分において、医療費が当初の見込みを下回ったことに伴い減額補正する。
					退職被保険者等療養費	30,000	退職被保険者等にかかる療養費において、医療費が当初の見込みを下回ったことに伴い減額補正する。
					審査支払手数料	4,000	診療報酬審査支払手数料について、当初の見込みを下回ったことに伴い減額補正する。
			高額療養費	90,000	一般被保険者高額療養費	180,000	一般被保険者にかかる高額療養費支払経費において、医療費(高額療養費)が当初の見込みを上回ったことに伴い増額補正する。
					退職被保険者等高額療養費	90,000	退職被保険者等にかかる高額療養費支払経費において、医療費(高額療養費)が当初の見込みを下回ったことに伴い減額補正する。
			出産育児諸費	3,610	出産育児一時金	3,610	出産育児一時金支給経費において、出産件数の減に伴い減額補正する。
			葬祭諸費	10,050	葬祭費	10,050	葬祭費支給経費において、葬祭件数の減に伴い減額補正する。
		精神・結核医療給付費	2,500	精神・結核医療給付金	2,500	精神・結核医療給付の減に伴い減額補正する。	
		後期高齢者支援金等 280,341	後期高齢者支援金等	280,341	後期高齢者支援金	280,341	後期高齢者支援金において、支援額等の確定に伴い増額補正する。
		前期高齢者納付金等 3,017	前期高齢者納付金等	3,017	前期高齢者納付金	3,017	前期高齢者納付金において、納付額の確定に伴い減額補正する。
		老人保健拠出金 236,806	老人保健拠出金	236,806	老人保健医療費拠出金	236,806	老人保健医療費拠出金において、拠出額の確定に伴い減額補正を行う。
		介護納付金 4,014	介護納付金	4,014	介護納付金	4,014	介護納付金において、納付額の確定に伴い減額補正を行う。
		共同事業拠出金 90,736	共同事業拠出金	90,736	高額医療費拠出金	86,543	高額医療費共同事業にかかる医療費拠出金において、拠出金の確定に伴い減額補正を行う。
					保険財政共同安定化事業拠出金	4,193	保険財政共同安定化事業にかかる拠出金において、拠出金の確定に伴い減額補正を行う。
		保健事業費 77,000	特定健康診査等事業費	77,000	特定健康診査等事業費	77,000	特定健康診査事業経費で健診受診者数が当初の見込みを下回ったことに伴い158,000千円を減額補正する。また特定保健指導事業経費で実施者数が当初の見込みを下回ったことに伴い119,000千円を減額補正する。
		基金積立金 100	基金積立金	100	基金積立金	100	出産費資金貸付基金積立金において、基金積立金の増に伴い増額補正する。
		公債費 5,000	一般公債費	5,000	利子	5,000	財政調整資金一時借入金利子において、一時借入金利子の増に伴い増額補正する。
諸支金 80,364	償還金及び還付加算金	80,364	一般被保険者国民健康保険料還付金	5,000	一般被保険者にかかる過誤納保険料の増に伴い増額補正する。		
			償還金	75,364	国庫支出金等の精算に伴い返還金を増額補正する。		
繰上充用金 10,314	繰上充用金	10,314	繰上充用金	10,314	繰上充用金が当初の見込みを下回ったため減額補正する。		
予備費 75,364	予備費	75,364	予備費	75,364			
3号歳出補正予算合計	229,531	3号補正予算歳入内訳	229,531	( 国民健康保険料 10,314 国庫支出金 688,029 療養給付費等交付金 973,747 府支出金 787,043 共同事業交付金 90,736 財産収入 100 繰入金 170,844 )			

(3) 公共下水道事業特別会計

(単位:千円)

番号	件名	款	項	目	補正額	補正の概要
議案第19号	平成20年度八尾市公共下水道事業特別会計第2号補正予算の件	土木費 260,157	公共下水道事業費 260,157	管理費	4,445	人件費の過不足調整として4,445千円を減額補正する。また国庫補助金の増に伴い財源組替を行う。
				管渠築造費	22,586	人件費の過不足調整として22,586千円を減額補正する。また下水道建設事業費の増に伴い186,899千円を増額補正するとともに国庫補助金の増に伴う財源組替を行う。また流域幹線受託事業費の減に伴い186,899千円を減額補正する。
				流域下水道事業費	233,126	流域下水道建設費負担金で事業費の減に伴い1233,126千円を減額補正する。また寝屋川南部流域下水道維持管理費負担金で前年度剰余金の増に伴い財源組替を行う。
		公債費 20,985	公債費 20,985	元金	15,700	長期償元金償還金において、政府資金等補償金免除繰上償還にかかる借換債の当初見込みと償還時条件との相違に伴う長期償元金の増に伴い増額補正する。
				利子	36,685	長期償利子で借入時想定利率との相違により43,685千円を減額補正する。また一時借入金利子の増に伴い17,000千円を増額補正する。
2号歳出補正予算合計		281,142	2号補正予算歳入内訳	281,142	( 分担金及び負担金 30,000 国庫支出金 115,000 府支出金 91,046 繰入金 76,127 諸収入 45,731 市債 244,700 )	

繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
1.土木費	1.公共下水道事業費	公共下水道事業	1,080,000

地方債補正

1.変更

起債の目的	補正の概要
公共下水道事業	限度額を2,883,800千円から2,872,500千円に変更補正する。
流域下水道事業	限度額を969,700千円から736,300千円に変更補正する。

(4) 介護保険事業特別会計

(単位:千円)

番号	件名	款	項	目	補正額	補正の概要	
議案第20号	平成20年度八尾市介護保険事業特別会計第3号補正予算の件	総務費 28,200	総務管理費 25,600	一般管理費	25,600	人件費の過不足調整として、25,600千円を減額補正する。	
				介護認定審査会費	2,600	認定調査等費	2,600
		地域支援事業費 48,934	介護予防特定高齢者施策事業費 41,434	介護予防特定高齢者施策事業費	41,434	特定高齢者把握経費で生活機能評価の受診者数が当初の見込みを下回ったこと等により36,434千円を減額補正する。また通所型介護予防経費で特定高齢者の介護予防事業参加者数が当初の見込みを下回ったことにより5,000千円を減額補正する。	
				包括的支援事業・任意事業費 7,500	包括的支援事業費	4,500	人件費の過不足調整として、1,500千円を減額補正する。また地域包括支援センター運営経費で特定高齢者の介護予防プラン作成件数が当初の見込みを下回ったことにより3,000千円を減額補正する。
					その他事業費	3,000	食生活自立支援経費において、配食数が当初の見込みを下回ったことにより減額補正する。
		基金積立金 172,207	基金積立金 172,207	基金積立金	9,207	介護給付費準備基金積立金において、保険料に余剰が生じたため増額補正する。	
介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金	163,000			国の平成20年度補正予算(第2号)に伴い、介護報酬の改定による保険料の上昇分を抑制し、被保険者の負担の軽減を図ることを目的として交付されることから、介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金として増額補正する。			
3号歳出補正予算合計		95,073	3号補正予算歳入内訳	95,073	( 国庫支出金 149,720 支払基金交付金 12,700 府支出金 6,640 繰入金 34,840 諸収入 467 )		

(5) 後期高齢者医療事業特別会計

(単位:千円)

番号	件名	款	項	目	補正額	補正の概要
議案第21号	平成20年度八尾市後期高齢者医療事業特別会計第3号補正予算の件	総務費	徴収費	徴収費	13,545	徴収事務経費において、平成21年度からの制度改正に伴うシステム改修経費の増に伴い増額補正する。 後期高齢者医療広域連合納付金において、保険料の減に伴い1348,369千円の減額補正を行うとともに、広域連合における共通経費の減に伴い19,936千円を減額補正する。また保険基盤安定の増に伴い12,777千円の増額補正を行う。
		13,545	後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金	345,528	
3号歳出補正予算合計		331,983	3号補正予算歳入内訳	331,983	( 後期高齢者医療保険料 348,369 国庫支出金 13,545 繰入金 2,841 )	

繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
1.総務費	2.徴収費	後期高齢者医療制度改正に伴うシステム改修事業	13,545

(6) 病院事業会計

(単位:千円)

番号	件名	補正の概要											
		現計予算	補正予算	補正後予算額	現計予算	補正予算	補正後予算額	現計予算	補正予算	補正後予算額			
議案第22号	平成20年度八尾市病院事業会計第3号補正予算の件	収益的収入	8,731,554	396,403	8,335,151	収益的支出	10,135,948	145,272	10,281,220	収益的収支差引	1,404,394	541,675	1,946,069
		資本的収入	662,831	500,000	1,162,831	資本的支出	961,103	961,103	961,103	資本的収支差引	298,272	500,000	201,728
		患者数の減に伴う入院収益、外来収益の減等により収益的収入の減額補正を行い、高度医療推進に伴う材料費の増等により収益的支出の増額補正を行うとともに、旧病院土地売却代金の増により、資本的収入の増額補正を行う。											

(7) 水道事業会計

(単位:千円)

番号	件名	補正の概要											
		現計予算	補正予算	補正後予算額	現計予算	補正予算	補正後予算額	現計予算	補正予算	補正後予算額			
議案第23号	平成20年度八尾市水道事業会計第2号補正予算の件	収益的収入	7,081,228	43,052	7,038,176	収益的支出	6,865,311	28,334	6,836,977	収益的収支差引	215,917	14,718	201,199
		資本的収入	579,005	28,000	551,005	資本的支出	1,681,995	184,570	1,497,425	資本的収支差引	1,102,990	156,570	946,420
		水道使用量の減及び受託工事の増等により、差引の結果収益的収入支出の減額補正を行い、配水管整備事業費等の減により資本的収入支出の減額補正を行う。											

継続費補正

1.変更

(単位:千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
1.資本的支出	1.建設改良費	配水管整備事業	2,691,000	平成19年度	598,000	2,591,000	平成19年度	598,000
				平成20年度	709,000		平成20年度	589,000
				平成21年度	682,000		平成21年度	702,000
				平成22年度	702,000		平成22年度	702,000

企業債補正

1.変更

起債の目的	補正の概要
配水管整備事業費	事業費の減額に伴って、限度額を502,000千円から474,000千円に変更補正する。